

# 大宮医師会における心エコー図検査を用いた病診・診診連携への取り組み

演題番号  
(空白でお願いいたします)

大宮医師会 鈴木医院 鈴木英彦  
さいたま市民医療センター 百村伸一  
飯島医院 飯島竜之  
松本医院 松本雅彦  
浦和医師会 さいたま市与野医師会 岩槻医師会 大宮医師会

## 目的

大宮医師会では心不全連携の会を発足させ、病診、診診連携に8年前より地域医療の活性化に取り組んでいる。2017年に大宮医師会において実施した心不全診療アンケートによれば、心エコー図検査による連携医療が必要であるとの意見が散見され、2022年に再度実施した心不全アンケートを勘案し、心エコー検査を用いた医師会主導の心不全連携医療を提案したい。

心不全において診療可能であるACC/AHAステージ分類をお選びください。(大宮医師会 回答数65施設)

ACC/AHA ステージ分類	病院 全10施設 率(%)		クリニック 全55施設 率(%)	
ステージA	0	0%	7	13.3%
ステージB	0	0%	21	40.0%
ステージC	5	50%	23	41.7%
ステージD	5	50%	3	5.0%
何れも困難	0	0%	1	1.0%

心エコー図検査を実施されていると回答された先生方へお尋ねします。他院からの、心エコー図検査依頼に対応することは可能でしょうか？  
大宮医師会 30施設で心エコー検査を施行していた。

	病院 全10施設 率(%)		クリニック 全20施設 率(%)	
対応可能である	10	100%	15	75%
対応不可能である	0	0%	5	25%

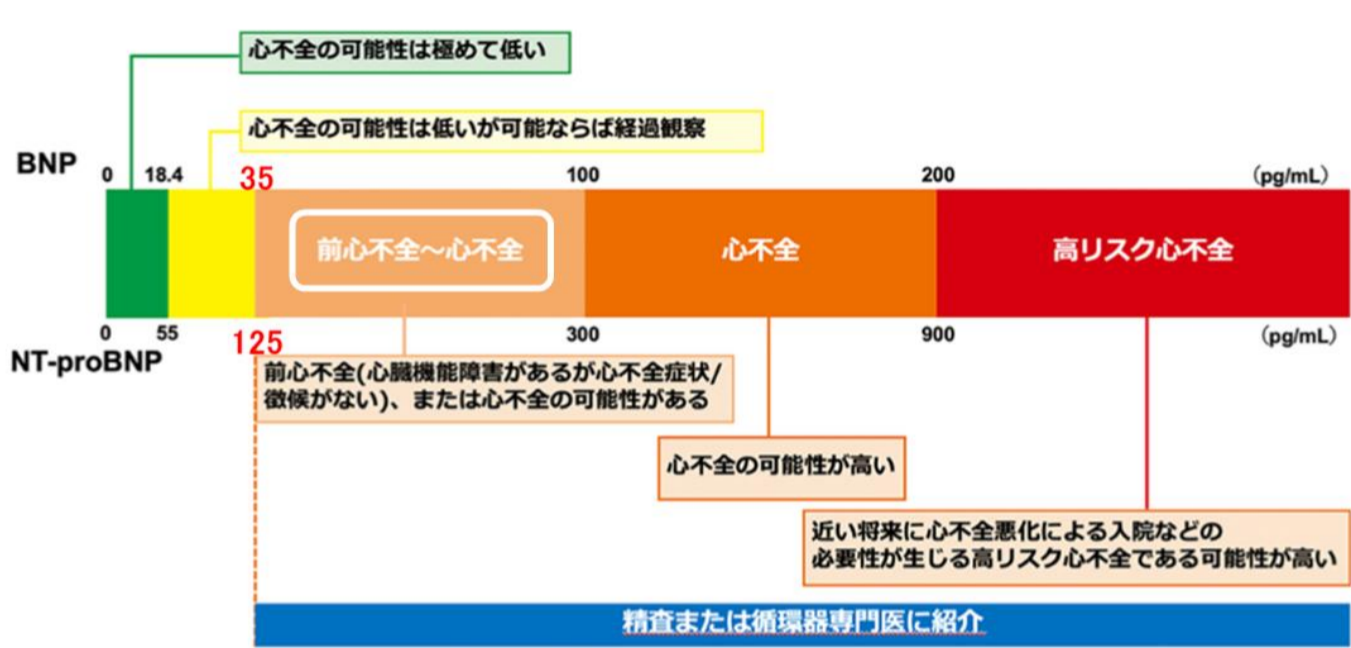
## 提案

全国において心不全患者は高齢化に伴い増加の一途を辿っており、さいたま市でも毎日の入院患者数は350人に達しており例外ではない。

重症心不全治療に伴う高額医療費の問題や予後の悪いStageDを減少させるうえで、無症候性である前心不全段階からの診断、治療介入による悪化予防が推奨されている。

StageA、B のBNP35pg/ml、NT-proBNP125pg/mlからの心エコーによる心不全連携の強化を推進したい。

### BNP/NT-proBNPを用いた心不全診断や循環器専門医への紹介基準のカットオフ値



日本心不全学会: 血中BNPやNT-proBNPを用いた心不全診療に関するステートメント2023年改訂版

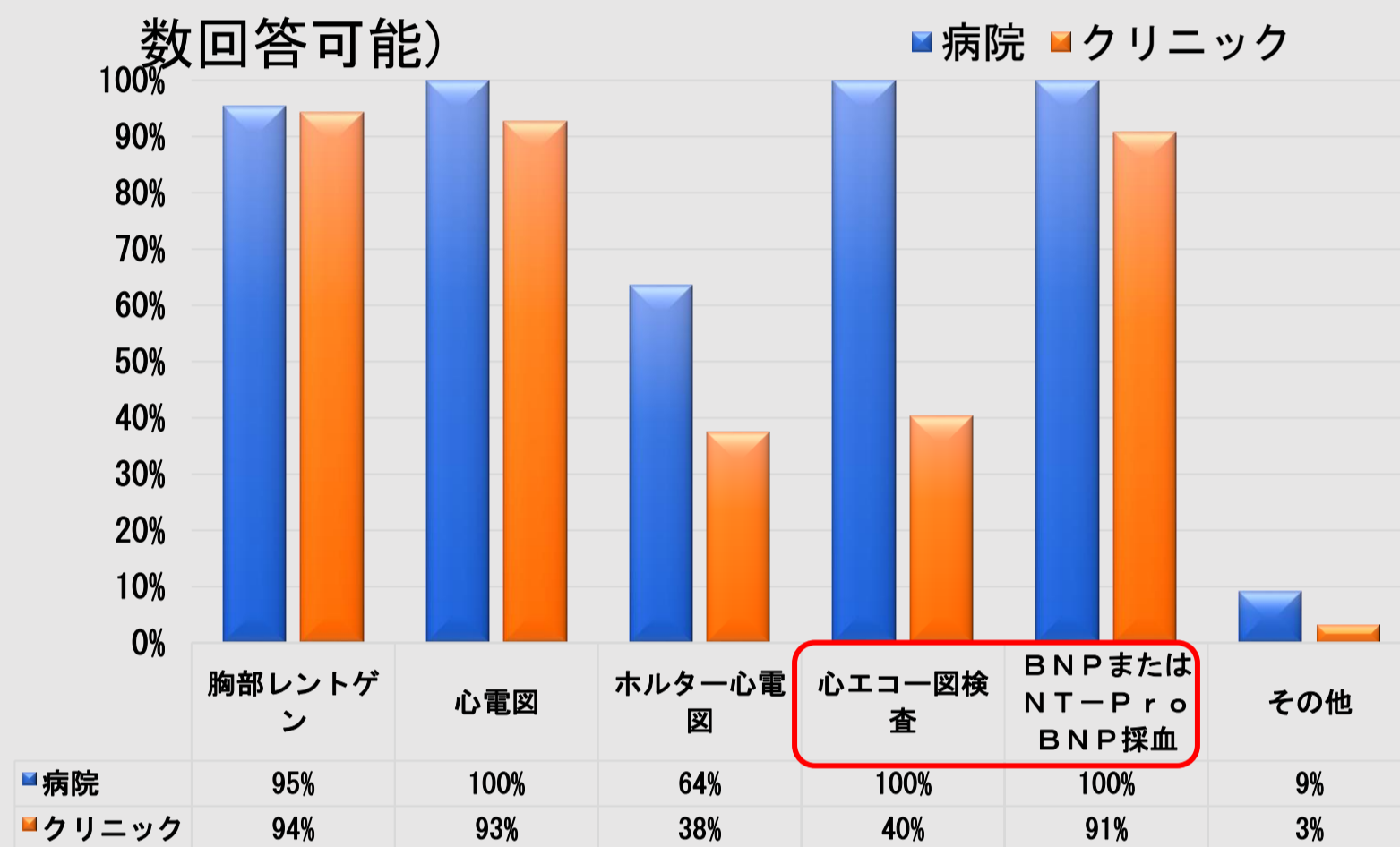
## 最後に…

StageA、Bからの無症候性心不全の抽出にはBNPやNT-proBNPなどの測定は不可欠であるが、心不全の傷病名なしでの保険診療は認められない。早期予防の観点からは行政の理解の元、さいたま市において、いや全国的にも心不全健診導入などの必要性を強く感じる次第である。

## さいたま市4医師会における心不全医療(5年前との比較)

心不全アンケートの質問内容	病院数(%)		循環器クリニック数(%)		非循環器クリニック数(%)	
	2017年	2022年	2017年	2022年	2017年	2022年
自院で慢性心不全の患者を診療していますか？	100	90.0	94.7	100	46.0	51.2
心不全で診察可能なACC/AHAステージ分類を選んで下さい。						
ステージA	0	11.1	16.7	0	18.5	23.0
ステージB	0	0	11.1	5.3	48.1	47.1
ステージC	50.0	44.4	72.2	73.7	31.5	25.3
ステージD	50.0	44.4	0	21.1	1.9	2.3
心不全診療にBNPやNT-ProBNPを活用していますか？	100	100	88.9	100	87.9	88.6

## さいたま市4医師会における心不全に対し先生の施設ではどのような検査をしますか？(複数回答可能)



## 結果

対象は全大宮医師会員287施設で201施設(70.0%)から回答され、65施設(32.3%)で心不全診療を実施していた。

開業医においてはStageA 13.3%、StageB 40.0%、StageC 41.7%、StageD 5.0%が診察可能であった。

心不全医療における病診連携の強化は95.1%の医療機関で必要とされていた。

心エコーは30施設(心不全診療実施医療機関の内46.2%)で施行され、その内開業医では15施設(75.0%)において、他院からの心エコー検査の依頼に対応可能との事であった。

## 心エコー連携 情報提供書(案)

心エコー連携 情報提供書(紹介用)	年 月 日	心エコー連携 情報提供書(報告用)	年 月 日		
受診先医療機関名	医師	先生御待史	紹介元医療機関名	医師	先生御待史
フリガナ	男 生年月日	患者氏名	種 ( 歳 ) の心エコー検査結果をご報告いたします。		
患者氏名	女 年 月 日 ( 歳 )	住所 干	診断名		
住所 干	( 携帯 )	電話	コメント		
診断名(疑いも含む)					
最近の血中BNP値 _____ pg/ml または NT-proBNP値 _____ pg/ml					
該当する心不全ステージを○で囲んでください(ACC/AHAの心不全ステージ分類)					
ステージA	リスク因子(高血圧症・糖尿病・動脈硬化性疾患・肥満など)があるが、器質的心疾患も心不全症状もない				
ステージB	器質的心疾患があるが、心不全症状はない				
ステージC	器質的心疾患があり 心不全症状(既往も含む)を有する				
ステージD	治療抵抗性・終末期の心不全				
現在の処方薬					
備考					
紹介元医療機関名	住所 干	電話	医師機関名	住所 干	電話
住所 干	電話	Fax	住所 干	電話	Fax
担当医師氏名	印		担当医師氏名	印	